



# 募集句入賞・入選作品一覧



## 【高齢者部門・一般部門】

### 《高齢者部門》

選者特選賞 ..... 25

### 《一般部門》

選者特選賞 ..... 26

### 《高齢者部門》

正賞 ..... 27

准賞 ..... 28

入選 ..... 29

### 《一般部門》

正賞 ..... 30

准賞 ..... 31

入選 ..... 32

## 【ジュニア部門】

優秀賞（小学生） ..... 33

優秀賞（中学生） ..... 34

優秀賞（高校生） ..... 35

入選 ..... 36



# 選者特選賞【高齢者部門】



対馬 康子 選

蓮の実どこへ飛んでも核家族 東京都 石口 榮

【評】秋に蓮の種が水中へ飛び出す。その一個一個が現代の頑張る核家族。発想が大胆で明るい。

小林 貴子 選

蛇衣を脱ぐ新しき今日のため 横浜市 加藤 房子

【評】蛇が脱皮するのはうらやましい。新しい一日の始まりを、人間も新しい気持ちで迎えたい。

筑紫 磐井 選

母さんはもはや球体日向ぼこ 鳥取県 定久 静子

【評】昔、京塚昌子が演じた「肝っ玉母さん」のよう。優しく、おせっかいで世話好きな未亡人だった。

古賀 雪江 選

春の夜の一つは老々介護の灯 北九州市 安部 泰子

【評】どこことなく華やいで見える春灯の中に介護の灯も。愛ある介護の灯であることを祈る。

今井 聖 選

草笛も鳴らず生死もままならず 大阪府 秋山 具輝

【評】草笛の音を出すことすらままならない。ましてや生死のことなど誰が予測できようか。

染谷 秀雄 選

大山に雲湧き春の立ちにけり 神奈川県 富山 ゆたか

【評】雪雲に蔽われていた大山にふんわりとした雲が湧き始めた。春には遠いが立春である。

岩岡 中正 選

生き生きと白波走る端午かな 長崎県 奥村 京子

【評】「白波走る」が、いかにも元気。成長を祈るまなざしが見える。リズムミカルで力強い。

稲畑 廣太郎 選

母の日や母となる子の手を握り 浜松市 西澤 寿江

【評】今まで母の日を祝ってくれていた娘も母となる。娘に対する母の愛情が深く描かれている。

井上 泰至 選

大山の日を賜わりて青田守る 鳥取県 川本 経子

【評】長い時間や大山への祈りが心にしみてくる。感謝の心も。

白岩 敏秀 選

いつまでも砂丘見てゐる帰省の子 群馬県 今井 妙

【評】ふる里を遠く離れて気付いたふる里のありがたさ。砂丘はこころのふる里である。



選者特選賞【一般部門】



対馬 康子 選

若草になつた一行詩のそよぐ 東京都 林 ひとみ

〔評〕若草が一行の詩であると、春の心の昂りを美しく捉えた。風にそよぐみずみずしい言葉たち。

小林 貴子 選

何もない場所へ行かんと蜷の道 熊本市 初田 ゆうこ

〔評〕何もない場所とは、どんな所だろう。ガランとしている。想像が広がる。思索が深まる。

筑紫 磐井 選

焼酎を何と割っても泣ける夜 愛知県 浅田 香歌

〔評〕水割り、お湯割り、ソーダ割り、酎ハイといろいろあるが焼酎であるかぎり物悲しい。

古賀 雪江 選

渾身といふ被爆樹の芽吹かな 神奈川県 清水 紀雄

〔評〕被爆樹の全力の芽吹きには科学を越えた奇蹟を思う。人々はそれに勇気をもろう。

今井 聖 選

空蟬に握力風になるまでは 福岡県 藤崎 由希子

〔評〕空蟬を握り力を入れると碎けて風に散ってゆく。それは青春や人生の比喩そのものである。

染谷 秀雄 選

腕時計外し二十世紀梨齧る 山口県 遠藤 檸檬子

〔評〕果実がやわらかで水分たっぷりの二十世紀梨を齧る。まずは腕時計を外してからだ。

岩岡 中正 選

てのひらの清水を清水へとかへす 鳥取県 加藤 幸龍

〔評〕てのひらに清水を掬ってまた清水へ返すことで、清冽な清水と一体化した、真の写生句。

稲畑 廣太郎 選

わだつみが与へし翼つばめ魚 新潟市 酒井 春棋

〔評〕飛魚はまるで鳥のように海面を出て空を飛ぶ。その翼を海神が与えたという発想が神秘的。

井上 泰至 選

紫陽花の初めは日本海の青 兵庫県 稲谷 有記

〔評〕水の季節の花。その色をあざやかに表現しました。

白岩 敏秀 選

土用東風砂丘に沈む旅の足 広島市 前田 節

〔評〕灼けた砂丘にしるす旅の靴跡。広い砂丘を漂うように歩く旅人の旅愁



正賞【高齢者部門】



この畑に父の生涯梨の花

島根県

吉浦 増

潮の来る度に尻上ぐ磯遊び

長崎県

高永 久子

紫の被爆者手帳生身魂

長崎県

牛飼 瑞栄

風紋は砂丘の鼓動夏の雲

愛媛県

山西 哲子

大山の裾野を借りる三尺寝

島根県

渡部 美知子

土喰うて虫を喰はせて親燕

長崎県

西 史紀

陽炎の砂丘に在った非常口

東京都

栗原 かつ代

あたたかや鳩の来てゐる滑り台

広島県

奥田 積

冬銀河さみしきコインランドリー

山口県

河本 宏子

風紋にのこる夕日や鳥帰る

浜松市

宮澤 秀子



# 准賞〔高齢者部門〕



ハローにはハローと応へ若葉 岐阜県 田口 千恵子

鱈刺や砂丘は白き音の中 宮崎県 山田 裕章

水郷の水車の音の朧かな 鳥取県 大西 一義

咬まれつつ心通はせ鶴を馴らす 名古屋市 山口 こひな

雲の背にまた夏雲の立ち上がる 北海道 小林 さつき

風紋は風の言の葉夏来る 大阪府 奥野 とほる

アーケード撤去の空に春日傘 鳥取県 倉益 敬

銀漢の流れて海の動きだす 長崎県 入口 弘徳

駱駝駱駝駱駝色なき風の中 山梨県 渡邊 章子

雑踏を魚のごとく夏来たる 静岡県 後藤 むつ子



# 入選【高齢者部門】



## 対馬 康子 選

鱒刺や砂丘は白き音の中宮崎県山田 裕章  
 雑踏を魚のごとく夏来たる 静岡県後藤 むつ子  
 長生きは英雄の証万年青の実 埼玉県半田 かほる  
 陽炎の砂丘に在った非常口 東京都栗原 かつ代  
 桜貝哀しき月に漂はむ 愛知県山田 禮子  
 白南風の初めに触れる砂丘かな 東京都西本 明未  
 土喰うて虫を喰はせて親燕 長崎県西 史 紀  
 いつまでも砂丘見てゐる帰省の子 群馬県今井 妙  
 春嵐砂丘に鬼の影を追ふ 福井県五十嵐 道夫  
 万緑の表面張力海に入る 埼玉県篠原 葦

## 染谷 秀雄 選

風紋にのこる夕日や鳥帰る 浜松市宮澤 秀子  
 大山の裾野を借りる三尺寝 鳥根県渡部 美知子  
 春晩の風紋美しき砂丘かな 茨城県九条 道子  
 風紋は砂丘の鼓動夏の雲 愛媛県山西 哲子  
 大山の水溢れしむ植田かな 鳥取県園山 淳子  
 辣菲の花さやさと砂の丘 名古屋山田 由美子  
 海光のまばゆき砂丘つばめ来る 神奈川県富山 ゆたか  
 大砂丘何度も飛ばす夏帽子 三重県平田 冬か  
 日傘閉づ砂丘に沈む日を惜み 大阪府追田 斗未子  
 塩らつきや嘔めば砂丘の風の音 静岡県村上 光子

## 小林 貴子 選

咬まれつつ心通はせ鴉を馴らす 名古屋山田 山口 こひな  
 潮の来る度に尻上ぐ磯遊び 長崎県高永 久子  
 残されてひとり端居のやうにある 岩手県名久井 清流  
 風鈴の鳴りたきときに鳴ればよい 三重県川合 いつ子  
 麦秋や人は螺旋に輪重ね 北九州市長尾 キヌエ  
 ゲゲゲ忌や星のよく飛ぶ日本海 東京都野上 卓  
 思ひ出に時間取らるる更衣 福岡市阿部 弘子  
 乱闘のごと騒がしき誘蛾灯 岐阜県海神 瑠珂  
 砂丘にも草ありそれも実を持てり 兵庫県広田 祝世  
 新社員の追ひ越す風を浴びにけり 熊本市西村 楊子

## 岩岡 中正 選

雲の背にまた夏雲の立ち上がる 北海道小林 さつき  
 駱駝駱駝駱駝色なき風の中 山梨県渡邊 章子  
 予報士の棒の先より梅雨の入 高知県徳永 逸夫  
 紫の被爆者手帳生身魂 長崎県牛飼 瑞栄  
 この畑に父の生涯梨の花 鳥根県吉浦 増  
 生臭き蛇口の水や敗戦忌 香川県岡 汀子  
 一輪は少し小さく二輪草 札幌市山岸 ひろ美  
 菖蒲園杖より低き母連れて 愛知県中西 定子  
 かげろふを乗せて駱駝の瘤二つ 山口県尾辻 のぶほ  
 揚羽蝶舞ひ込む野外オペラかな 名古屋市稲垣 妙子

## 筑紫 磐井 選

ハロリーにはハロリーと応へ若葉風 岐阜県田口 千恵子  
 緑蔭にのがれ人間らしくなる 三重県三ツ矢 龍美  
 雪掻の戸毎に道はありにけり 群馬県河端 幹雄  
 浪費した気高き刻よ卒業す 相模原市金本 秀夫  
 緑さす土偶は永遠に子を孕み 浜松市林 浩世  
 グラムンに撃たれと災天の碑文 鳥取県瀬尾 柳匠  
 駱駝とて美男がよろし春うらら 大阪市上田 圭子  
 音立てず蛇水に入る速さかな 香川県もりおか ともこ  
 昭和史を二つに分けた終戦忌 静岡県鈴木 克佳  
 七夕や婆もこっそり結びをり 鳥取県林 伸子

## 稲畑 廣太郎 選

風紋は風の言の葉夏来る 大阪府奥野 とほる  
 やはらかき朝日の中の袋角 京都市岡村 美江  
 何語る入道雲と鬼瓦 鳥取県尾田 美智子  
 青空に白きカーテンかけ朝寝 兵庫県辻田 あづき  
 風紋は砂丘の鼓動夏の雲 愛媛県山西 哲子  
 離流す母の一生見届けて 和歌山県博 堂  
 若葉風光にもある重さかな 三重県海野 さちこ  
 大空に穴あく所半仙戯 広島県奥田 積  
 太陽の欠片を抱へ銀杏散る 愛媛県仲村 満里  
 喉元を過ぎて明日へ寒の水 兵庫県喜多 より子

## 古賀 雪江 選

銀漢の流れて海の動きだす 長崎県入口 弘徳  
 春深し秘仏といふは御伏目 神戸市塩見 成子  
 更衣元気の透けてゐる腕 山口県永田 芳子  
 風鈴屋音色寝かせて仕舞ひけり 広島市星加 鷹彦  
 砂丘にも岬ありけり雲の峰 静岡県小澤 円梨  
 新涼や背すじ伸ばして踏むペダル 鳥取県田村 鈴代  
 秋晴れの海を押し出す大砂丘 岡山県薦 青  
 奥能登の仮設の家に燕来る 富山県中川 泰信  
 沙羅の花散るを惜みて今日惜しむ 山口県辻岡 伸子  
 本校へ船で着く子等風光る 福岡県酒井 和子

## 井上 泰至 選

水郷の水車の音の臚かな 鳥取県大西 一義  
 日記書く手よりはじまる湯ぎめかな 石川県てい こ  
 小窓まで春満月に濡れてをり 福岡県白石 照子  
 太閤の治水のはなし新茶汲む 滋賀県主藤 充子  
 印を結ふ仏うす眼や花卯木 大阪府柚 子  
 白無垢のゆつくり潜る大芽の輪 鳥根県かみかわよしえ  
 地へ帰す茎立ちを鋤く夕辺かな 茨城県山口 富雄  
 風渡るあたり最も新樹光 神戸市仲井 慶次  
 大山の裾野を借りる三尺寝 鳥根県渡部 美知子  
 花を出て花より赤き天道虫 山形県小島 緑泉

## 今井 聖 選

冬銀河さみしきコインランドリー 山口県河本 宏子  
 アーケード撤去の空に春日傘 鳥取県倉益 敬  
 古い深くあり白子干食みこぼす 茨城県永山 憲子  
 秋の太陽使ひ切つたる鎌の幅 石川県山根 美和子  
 煙吐く汽車の来さうな麦の秋 大阪府上紺屋 葉月  
 潮の来る度に尻上ぐ磯遊び 長崎県高永 久子  
 土喰うて虫を喰はせて親燕 岐阜県西 史 紀  
 花吹雪浴びて介護の手を離す 岐阜県三輪 洋二  
 海抜の表示あまたや雪の嵩 秋田県工藤 進  
 ほうたんや屈まる母と反らす父 福島県有馬 洋子

## 白岩 敏秀 選

あたたかや鳩の来てゐる滑り台 広島県奥田 積  
 この畑に父の生涯梨の花 鳥根県吉浦 増  
 断腸出づローマ遺跡の石畳 浜松市川内谷 育代  
 涅槃西風砂が砂とぐ大砂丘 岡山県佐藤 瑞栄  
 紫の被爆者手帳生身魂 長崎県牛飼 瑞栄  
 天龍川の碧ふかみゆく落花かな 浜松市越川 都  
 国引きの浜満天の鰯雲 山口県越津 教恵  
 四温日和泣いては肥る赤ん坊 富山県細野 千里  
 たつぷりと待たせておいて添水鳴る 栃木県齋藤 光星  
 薔薇は真紅に反戦のデモ過る 神奈川県西原 仁



正賞【一般部門】



焚火して少し進路の話など 岐阜県

松永 智志

紫陽花の初めは日本海の青 兵庫県

稲谷 有記

煮凝をくづして夜の生まれけり 鳥取県

加藤 幸龍

冒頭で鳴らすシンバル大西日 東京都

加那屋 こあ

穀雨ただ駱駝の睫毛ぬらしをり 埼玉県

黒澤 正子

昔日の古書肆を巡る梅日和 兵庫県

服部 陽桜子

煮干しにもそれぞれの顔年の暮 石川県

加 世

遠足の草に置かれし野球帽 山口県

遠藤 檸檬子

手くすぐるほうたるの息らしきもの 愛知県

北川 宮子

着ぶくれて一枚岩じゃない僕ら 埼玉県

深谷 健



准賞〔一般部門〕



妹は砂になりゆく月明り 大阪府 久保 彩

渾身といふ被爆樹の芽吹かな 神奈川県 清水 紀雄

まんまるの母のおむすび山笑ふ 東京都 林 ひとみ

雪溪やサラブレッドの貌に星 札幌市 増田 植歌

こゑ先に海へ駆けゆく海開き 宮城県 渋谷 史恵

静けさや砂丘に流れこむ銀河 愛媛県 杉野 祐子

合格の子の走り出す汀かな 大阪市 小寺 久美子

クレーンの積みゆくビルや鯛雲 群馬県 原 清香

砂丘まで一本道や梨の花 奈良県 浦城 亮祐

しやぼん玉十七音に探す夢 鳥取県 長田 遼平



# 入選【一般部門】



## 対馬 康子 選

ハンカチや海は吾ゆえに塩辛い 千葉県 弥栄 式庫  
 何もなき場所へ行かんと嘘の道 熊本県 初田 ゆうこ  
 土用東風砂丘に沈む旅の足 広島市 前田 節  
 煮凝をくづして夜の生まれけり 鳥取県 加藤 幸龍  
 殺雨ただ駱駝の睫毛ぬらしをり 埼玉県 黒澤 正子  
 妹は砂になりゆく月明り 大阪府 久保 彩  
 渾身といふ被爆樹の芽吹かな 神奈川県 清水 紀雄  
 萍の浮くさびしさを埋め尽くす 福岡県 藤崎 由希子  
 果物のスライスに面夜のプール さいたま市 宮澤 順子  
 春林に永久に貸す家の鍵 奈良県 のり 介

## 小林 貴子 選

冒頭で鳴らすシンバル大西日 東京都 加那屋 こあ  
 湧きいづる雲かと思ふ天の川 鳥取県 福田 淳子  
 焚火して少し進路の話など 岐阜県 松永 智志  
 手くすぐるほうたるの息らしきもの 愛知県 北川 宮子  
 てのひらの清水を清水へとかへす 鳥取県 加藤 幸龍  
 着ぶくれて一枚岩じゃな僕ら 埼玉県 深谷 健  
 紫陽花の初めは日本海の青 兵庫県 稲谷 有記  
 湖底から森を眺めてゐる 鳥取県 上川 裕希子  
 染浴衣両手を蝶にして踊る 札幌市 ただすみれ  
 いのちみじかしブロッコリーいつまで続く 鳥取県 山口 遼也

## 筑紫 磐井 選

誰ひとり知らぬ遺影ぞ扇風機 札幌市 ただすみれ  
 大学やよくある落としものに葱 鳥取県 松田 蕾子  
 妹は砂になりゆく月明り 大阪府 久保 彩  
 月涼しポンゴをたたく指速し 沖縄県 さざなみ 葉  
 大きくて人を襲わぬ南瓜かな 名古屋市 イ サ ク  
 服のまま靴のまま行け水遊び 鳥取県 上川 紗央里  
 筆庄のつよきひらがな入学児 大分県 岸本 恵美  
 揚羽蝶小さな木陰ひと休み 鳥取県 尾崎 美也  
 雲一つ里帰りせし空き家かな 岡山県 岩中 幹夫  
 目印は汚れた帽子潮干狩 山口県 阿部 友子

## 古賀 雪江 選

暗い世に上を向かせる大花火 千葉県 ぐっしー  
 こゑ先に海へ駆けゆく海開き 宮城県 渋谷 史恵  
 介護食自ら作る生身魂 川崎市 久保田 聡  
 路地一本入れば昏き祭かな 群馬県 菅野 馨子  
 評判の塾の軒先燕の巣 岐阜県 笠井 智子  
 短夜や浜の真砂に残る熱 兵庫県 藤創 千悠子  
 右隣 左隣も 目 借 ど き 奈良県 緒方 順一  
 生きてきた歳を数えて袖子湯かな 愛知県 長谷 守紘  
 クレーンの積みゆくビルや鯛雲 群馬県 原 清香  
 メインディッシュより菜の花の辛子和へ 北九州市 上月 ひろし

## 今井 聖 選

煮凝をくづして夜の生まれけり 鳥取県 加藤 幸龍  
 レモンサワー銀婚の夜の笑い声 川崎市 藤原 真央  
 焚火して少し進路の話など 岐阜県 松永 智志  
 風音も瀬音も棲みし合歓の花 新潟県 吉田 希美  
 煮干しにもそれぞれの顔年の暮 石川県 加 世  
 靴より出づるいっぞの桜葉 東京都 向井 麻代  
 父の日や臍を貫く手術痕 熊本市 貴田 雄介  
 桜蕊降る四つ目の母校かな 大阪府 押見げげば  
 青空のゲートタウンピカス炎ゆ 岡山市 有田 純子  
 左胸に鉄形付けて上司来る 鳥根県 岩崎 司

## 染谷 秀雄 選

砂丘まで一本道や梨の花 奈良県 浦城 亮祐  
 雨音に消ゆる川音夏近し 東京都 月城 花風  
 海昏れて残る波音夏椿 横浜市 谷元 博樹  
 母の歩に合わず山道梅探る 愛媛県 門田 安世  
 まんまるの母のおむすび山笑ふ 東京都 林 ひとみ  
 紫陽花の初めは日本海の青 兵庫県 稲谷 有記  
 甚平も父の柩に入れにけり 鳥取県 長尾 たか子  
 昔日の古書肆を巡る 梅日和 兵庫県 服部 陽枝子  
 紅葉且つ散るこの国にこの里に さいたま市 坂西 涼太  
 村ひとつ沈む湖栗の花 東京都 加那屋 こあ

## 岩岡 中正 選

雪溪やサラブレッドの貌に星 札幌市 増田 植歌  
 静けさや砂丘に流れこむ銀河 愛媛県 杉野 祐子  
 渾身といふ被爆樹の芽吹かな 神奈川県 清水 紀雄  
 紫陽花の初めは日本海の青 兵庫県 稲谷 有記  
 焚火して少し進路の話など 岐阜県 松永 智志  
 母の日の母の手足となりて旅 愛媛県 門田 安世  
 するすると木に登る子や夏来る 東京都 伊勢 史朗  
 夢路までとどく潮騒花みかん 愛媛県 川九 亜矢子  
 父の日や臍を貫く手術痕 熊本市 貴田 雄介  
 壺焼や恋して恋のこと言はず 東京都 山月 恍

## 稲畑 廣太郎 選

しやばん玉十七音に探す夢 鳥取県 長田 遼平  
 焚火して少し進路の話など 岐阜県 松永 智志  
 星涼し漁火燃える日本海 鳥取県 松永 智志  
 昔日の古書肆を巡る 梅日和 兵庫県 服部 陽枝子  
 草若葉ふるさとに父母ともに老ゆ 群馬県 福島 篤史  
 若草になつた一行詩のそよぐ 東京都 林 ひとみ  
 木も草も空も天道虫の道 奈良県 緒方 順一  
 遠足の草に置かれし野球帽 山口県 遠藤 樟様子  
 雲動き夏めく空の青さかな 鳥取県 山本 美由紀  
 母の日の母の手足となりて旅 愛媛県 門田 安世

## 井上 泰至 選

殺雨ただ駱駝の睫毛ぬらしをり 埼玉県 黒澤 正子  
 パスワード志望校にす夏課外 山口県 三宅 典子  
 手くすぐるほうたるの息らしきもの 愛知県 北川 宮子  
 春雨や新品のピアス磨いて 茨城県 鳴井 柚紀  
 まんまるの母のおむすび山笑ふ 東京都 林 ひとみ  
 鯉のぼり一年分の風を呑む 宮城県 渋谷 史恵  
 冒頭で鳴らすシンバル大西日 東京都 加那屋 こあ  
 抱きとめて苺の匂ふ吾子なりし 鳥取県 服部 陽枝子  
 昔日の古書肆を巡る 梅日和 兵庫県 麻里子  
 再会や梨の齒触り瑞々し 堺市 ヤマノ 大輔

## 白岩 敏秀 選

煮干しにもそれぞれの顔年の暮 石川県 加 世  
 遠足の草に置かれし野球帽 山口県 遠藤 樟様子  
 合格の子の走り出す汀かな 大阪市 小寺 久美子  
 煮凝をくづして夜の生まれけり 鳥取県 加藤 幸龍  
 紫陽花の初めは日本海の青 兵庫県 稲谷 有記  
 父ほどの農とはなれず茄子を植う 神奈川県 西岡 一馬  
 着ぶくれて一枚岩じゃな僕ら 埼玉県 深谷 健  
 平均点ばかりの答案鞆漕ぐ 仙台市 増淵 絵理  
 クレーンの積みゆくビルや鯛雲 群馬県 原 清香  
 筆庄のつよきひらがな入学児 大分県 岸本 恵美



優秀賞「ジュニア部門」小学生



大地しんかってにひらく冬のドア

富山県 高岡市立伏木小学校

奥田 大誠

みんな手あげる四月のさんかん日

富山県 高岡市立伏木小学校

堀 菜月

母の日に初めて作るたまごやき

鳥取県 鳥取市立津ノ井小学校

山本 悠葵

春風が追いかけて来るかけっこだ

千葉県 船橋市立宮本小学校

玉川 咲奈

卒業式ふり向いちやダメ前向こう

鳥取県 鳥取市立修立小学校

瀧川 陽太

風りんよ見えない風を見せてくれ

鳥取県 鳥取市立中ノ郷小学校

伊輪 綾華

子どもたちえがおキラキラなつやすみ

鳥取県 鳥取市立日進小学校

鈴木 恋音

お先にと朝のこたつにねこが乗る

富山県 高岡市立伏木小学校

奈部 幸成

梨かじるほくもなりたい梨農家

東京都 国分寺市立第二小学校

神野 純

教室にはちが入って大さわぎ

鳥取県 鳥取市立若葉台小学校

堀 柚葉



# 優秀賞「ジュニア部門」中学生



改札をすうつと一羽夏つばめ

東京都 小平市立上水中学校

仲田 紘也

たんぼぼの綿毛が空の旅に出る

山口県 山口県立高森みどり中学校 新川 千華

散歩道小さな春が隠れてる

山口県 山口県立高森みどり中学校 田中 蒔人

途切れない飛行機雲と蝉時雨

長崎県 長崎市立深堀中学校 中村 千紗

あの日見た夕焼けの色忘れない

長崎県 長崎市立深堀中学校 長谷川 蓮斗

合格し僕も桜もさいてゆく

山口県 山口県立高森みどり中学校 藤本 惟斗

太陽の光の中のかきごおり

鳥取県 鳥取市立南中学校 猪口 凌雅

根気よくたんぼぼ根づくアスファルト

鳥取県 鳥取市立南中学校 永田 星空

テスト前見上げた夜空朧月

鳥取県 大山町立中山中学校 田中 玲生

雪だるま静かにとけて消えてった

鳥取県 鳥取市立南中学校 笠本 菜寧羽

優秀賞【ジュニア部門】高校生



風鈴が私に風をつれてくる

愛知県 愛知県立安城高等学校 神谷 美羽

風船や平和を乗せてとんでゆけ

愛知県 愛知県立安城高等学校 加藤 李佳

かたつむり雨に呼ばれて動き出す

愛知県 愛知県立安城高等学校 伊藤 叶歩

手袋を外してめくる単語帳

愛知県 愛知県立安城高等学校 手嶋 咲良

梅雨の傘ただ一人だけのオルゴール

兵庫県 兵庫県立伊丹高等学校 竹内 心優

夏休み鳥取県に行きたいな

神戸市 神戸市立神港橋高等学校 角谷 春奈

冬の夜静かに燃ゆる自習室

愛知県 愛知県立安城高等学校 渡辺 稟惺

マグネットくつつき合いて長閑なる

愛媛県 愛媛県立今治西高等学校伯方分校 水野 結雅

嗅ぎ慣れし書肆の匂いや風光る

愛媛県 愛媛県立松山西中等教育学校 白石 萌花

お花見に行きませんかと言えなくて

兵庫県 兵庫県立伊丹高等学校 西村 百加



# 入選「ジュニア部門」小学生



- ライオンの赤ちゃん見たい春休み 鳥取県 湯梨浜町立東郷小学校 和田 環希
- ほたるがりわたしはここと光り出す 鳥取県 鳥取市立宮ノ下小学校 安富 優稀
- あのつばめ去年の巣にいたあの子かな 鳥取県 鳥取市立鹿野学園 加藤 光将
- ランドセル日に日に重くなってくる 鳥取県 鳥取市立鹿野学園 永田 力輝斗
- ふきのとう土とおはなしかおを出す 鳥取県 鳥取市醇風小学校 嶋本 咲希
- いいんだよ運動会で負けたって 鳥取県 鳥取市立青谷小学校 植田 泰代
- お母さん先生になる夏休み 鳥取県 鳥取市立福部未来学園 森本 零士
- 日焼けして休み前とは別人に 鳥取県 鳥取市立佐治小学校 吉田 佳乃子
- ママとぼくのやきゅうがつづく春のひる 富山県 高岡市立伏木小学校 角村 海翔
- カーネーション母に伝えるありがとう 鳥取県 鳥取市立醇風小学校 門脇 愛奈
- 卒業式の準備パイプいす運ぶ 富山県 高岡市立伏木小学校 土山 香連
- 春風がちよつといたずらぼうしとぶ 鳥取県 鳥取市立佐治小学校 西尾 梨里
- たんぽぽと飛んでいこうよ新学期 鳥取県 鳥取市立醇風小学校 清水 理
- かぶぬきだうんとこしょつとまだぬけぬ 鳥取県 鳥取市立城北小学校 秋山 凜
- やつと来たこの日が来たよお年玉 鳥取県 鳥取市立醇風小学校 椿 寛大
- 体育館のバスケット真冬の一眼目 富山県 高岡市立伏木小学校 関 奈海
- たんぽぽが白くなったら空の旅 鳥取県 鳥取市立城北小学校 茗 荷翼
- 卒業はみんなと別れ悲しいな 鳥取県 鳥取市立醇風小学校 谷口 千祥
- はる休み水 Rocket のふはつだん 富山県 高岡市立伏木小学校 渡辺 栞帆
- 忘れるな原ばくの日にあったこと 鳥取県 鳥取市立宮ノ下小学校 村田 華音

# 入選【ジュニア部門】中学生



レギュラーに入りたかつた朧月	島根県	出雲市立浜山中学校	岩崎	惺央
秋夕焼砂丘も少し寂しそう	山口県	山口県立高森みどり中学校	竹林	海翔
春の風家のカーテンなびかせる	鳥取県	鳥取市立南中学校	森本	葵衣
宿題でつぶれてしまいう夏休み	鳥取県	鳥取市立南中学校	手島	一翼
もう来たかみんなのてんてき花粉症	山口県	山口県立高森みどり中学校	稲田	結菜
こいのぼり雲の高さに舞い昇る	大阪府	大阪府立長吉六反中学校	門田	結愛
あまがえる田んぼの中で演奏会	山口県	山口県立高森みどり中学校	矢野	匠悟
ありがとう小さくなったランドセル	山口県	山口県立高森みどり中学校	吉田	結愛
ツバメの子えさをもとめて鳴いている	鳥取県	鳥取市立福部未来学園	橋本	翔
卒業で交わした言葉また会おう	鳥取県	鳥取市立南中学校	大坪	陽太
春風に舞った花びら水面に	大阪府	大阪府立長吉六反中学校	辻本	歩楓
大空にいっしゅんのすき流れ星	鳥取県	大山町立中山中学校	井上	舞乙
初詣今年の願い叶うかな	鳥取県	鳥取市立福部未来学園	井上	寛大
河川敷濡れた子の背に虹ひとつ	山口県	山口県立高森みどり中学校	清水	結生
暗い夜やさしく光るほたるたち	山口県	山口県立高森みどり中学校	松岡	佑希乃
たくさんの屋台がならぶ夏祭り	鳥取県	鳥取市立南中学校	表	小都美
しゃぼん玉はじける瞬間恋の予感	長崎県	長崎市立深堀中学校	滝川	芽依
お月見の夜に楽しむ同窓会	山口県	山口県立高森みどり中学校	清水	香那
祖母ならいちまきまく手もおやかに	鳥取県	大山町立中山中学校	瀬尾	いろは
雨上がり友と見上げた春の虹	鳥取県	鳥取市立福部未来学園	難波	実織



# 入選「ジュニア部門」高校生



- たんぽぽが影でほほえむすべり台 愛知県 愛知県立安城高等学校 永田 寧来
- スパイクで削がれた芝と玉の汗 兵庫県 兵庫県立伊丹高等学校 蓬萊 朱夏
- 夏の海笑うあなたがまぶしくて 愛知県 愛知県立安城高等学校 浅井 美宇
- 卒業の寂しさ共に登下校 愛知県 愛知県立安城高等学校 玉浦 彩夏
- 砂浜に漂い飽きた海月かな 山口県 山口県立下松工業高等学校 内富 翔太
- 完熟のトマトのような恋心 愛知県 愛知県立安城高等学校 横山 由希菜
- ドビュッシー紫陽花揺れる雨の庭 愛知県 愛知県立安城高等学校 木村 橙和
- 少年の夢の丸みや蝌蚪太る 埼玉県 星野高等学校 齊藤 栞
- 夕焼けにささやくようなチューニング 愛知県 愛知県立安城高等学校 小久保 紅音
- 黙祷や思いを馳せる原爆忌 愛知県 愛知県立安城高等学校 太田 寛菜
- 戦争か祖父の腕に残る跡 山口県 柳井学園高等学校 普喜 美桜
- 着膨れを少し気にして待ちあわせ 愛知県 愛知県立安城高等学校 高山 紗那
- 春の風新たな出会い運ぶ風 愛知県 愛知県立安城高等学校 神谷 夢羽
- 早起きの苦手な僕と梟と 山口県 山口県立下松工業高等学校 高瀬 悠我
- 大好きなおばあちゃんといちご狩り 鳥取県 鳥取県立青谷高校 尾崎 翔
- 朝顔と平和の炎守りたい 愛知県 愛知県立安城高等学校 相澤 麻桜莉
- 白線の「止まれ」濃くなり冬木立 東京都 海城高等学校 大山 圭一朗
- 会えるかな日向ぼこでのあまい恋 愛知県 愛知県立安城高等学校 池田 さくら
- 落ち着かない心を映す朧月 兵庫県 兵庫県立伊丹高等学校 大槻 実央
- 朝顔の一つ一つの笑顔かな 愛知県 愛知県立安城高等学校 小池 舞来